

米国の公文書に記された “ヒバク”の真実

ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下、南太平洋上での水爆実験、福島第一原発の事故等、放射性物質の人体への影響が懸念されています。こうした中、長年、米公文書からヒバクの真相を追究されてきた高橋博子氏にお話しいたします。

●演 者 奈良大学文学部史学科 教授 **高橋 博子氏**

●と き **10月16日(日)14:30～**

●ところ 神奈川県保険医協会会議室 (WEB 併用)

(横浜駅西口から徒歩約5分 横浜市神奈川区鶴屋町 2-23-2 TSプラザビル 2F)

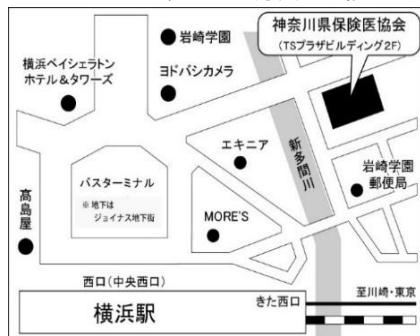
●申込み (A またはBいずれかの方法)

A <会場参加>40名

10/11 までに①メール(kanagawa.hkdoc@gmail.com)、

②電話(045-313-2111)、③FAX(045-313-2113)

のいずれかの方法で下記の内容についてご連絡ください



B <ウェビナー参加>100名

①右記 QR コードから ⇒

②神奈川県保険医協会ホームページの「イベントカレンダー」からも申込みできます

・会場参加の方はマスクの着用をお願いいたします。

・当日体調不良の方は会場参加をご遠慮いただきますようお願い致します。



奈良大学教授・博士(文化史学)。専門は、日米関係史、グローバルヒバクシャ研究、太平洋核実験。主な著書に『核と放射線の現代史(共著)』、『核開発時代の遺産—未来責任を問う—(共著)』、『核の戦後史:Q&A で学ぶ原爆・原発・被ばくの真実(共著)』、『核時代の神話と虚像(編著)』、『新訂増補版 封印されたヒロシマ・ナガサキ(単著)』等。



※注意 新型コロナウイルス感染症の状況により、完全 WEB 開催となる可能性がございます

●共催 核戦争防止神奈川県医師の会/神奈川県保険医協会(県下医科・歯科開業医約 6400 名の団体)

会場参加希望者のみ、以下の内容についてご記入ください↓

●参加者氏名

●所属(ご職業など)

●参加者の連絡先(電話番号)

●メールアドレス (WEB 開催に変更の場合の視聴時に使用するメールアドレス)

▼ 返信先FAX 045-313-2113 ▼